

令和2年鹿児島県の土砂災害発生状況

12月18日時点

土砂災害発生件数91件

(25市町村：がけ崩れ80件 土石流等11件)

【被害状況】

人的被害：負傷者 1名
家屋被害：全壊 15戸
半壊 6戸
一部損壊 17戸

※近10年(H22～R元)の
年平均土砂災害発生件数 88件/年

7/6 垂水市新御堂新光寺第2小川(土石流) 災害関連(砂防)

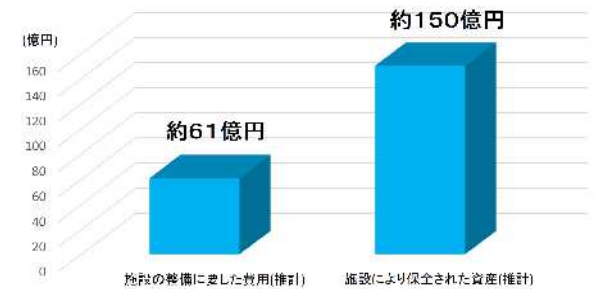


施設効果(急傾斜施設が崩土と倒木を捕捉)



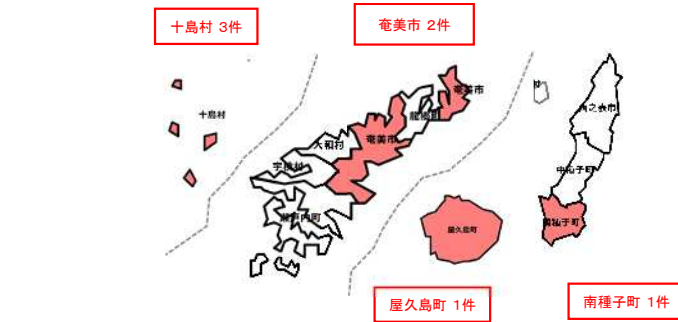
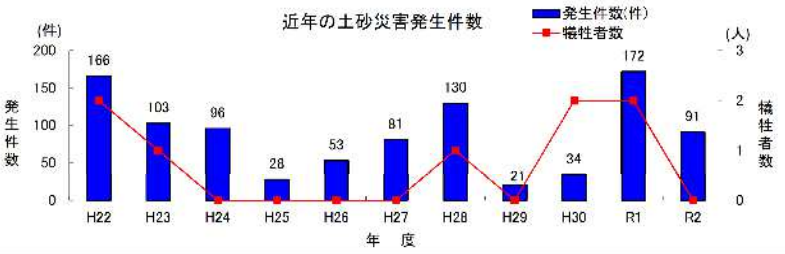
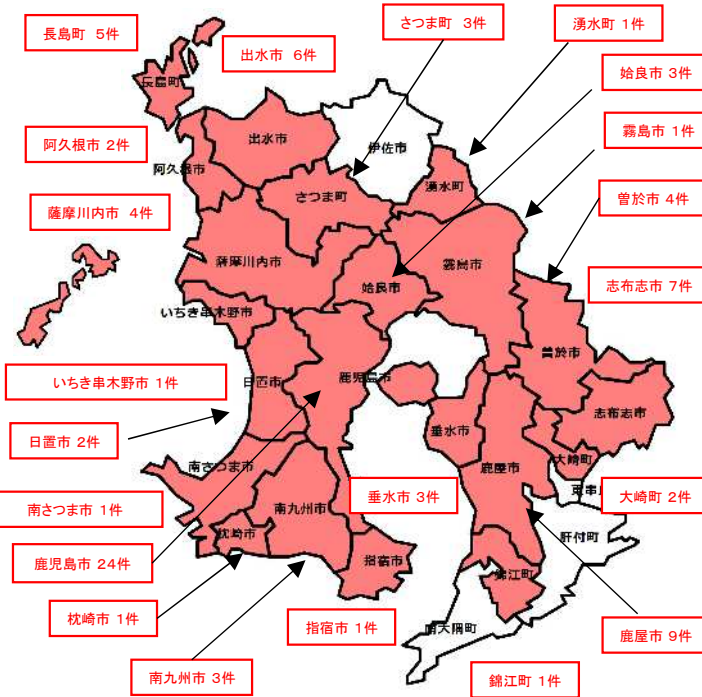
始良市加治木町弥勒地区

7月豪雨で砂防関係施設により保全された
人命を除くその他の資産は約150億円



発生件数上位3市

鹿児島市 24件
鹿屋市 9件
志布志市 7件



7/6 鹿屋市新栄町ハケ尾南地区(がけ崩れ) 災害関連(急傾斜)



7/6 鹿屋市新生町曾原地区(がけ崩れ) 施設災(急傾斜)



7/6 志布志市有明町樽野地区(がけ崩れ) 施設災(砂防)



7/4 出水市高尾野町野口地区(がけ崩れ) 災害関連(地がけ)

